資　料　５－２

港湾事業　再評価（要点審議事業）

久慈港　湾口地区　防波堤整備事業及び
久慈港海岸　直轄海岸保全施設整備事業

平成28年9月30日
国土交通省　東北地方整備局

事業名	久慈港湾口地区防波堤整備事業 久慈港海岸直轄海岸保全施設整備事業	事業種別	防波堤	該当基準	再々評価 （再評価実施後3年経過）

事業の目的

防波堤を整備することで津波浸水区域の縮小や浸水高の低減により津波被害の軽減を図る。
また、避泊水域を確保し、沖合航行船舶の海難事故減少を図る。

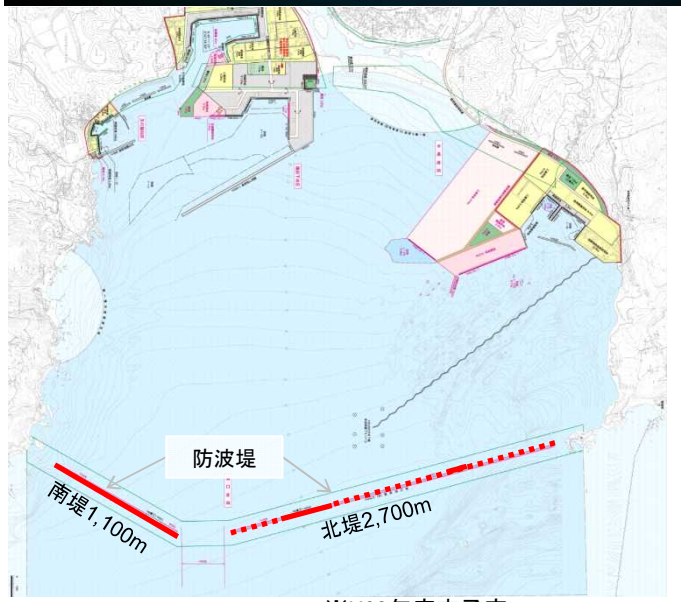
事業の概要

港名	久慈港	港格	重要港湾
対象施設	防波堤　3，800m		
事 業 化	平成2年度		

今回評価（H28）			前回評価（H25）	
全体事業費	執行済額（H28年度末予定）	進捗率	全体事業費	執行済額
1,200億円	699億円	58%	1,200億円	539億円

【事業実施位置図】



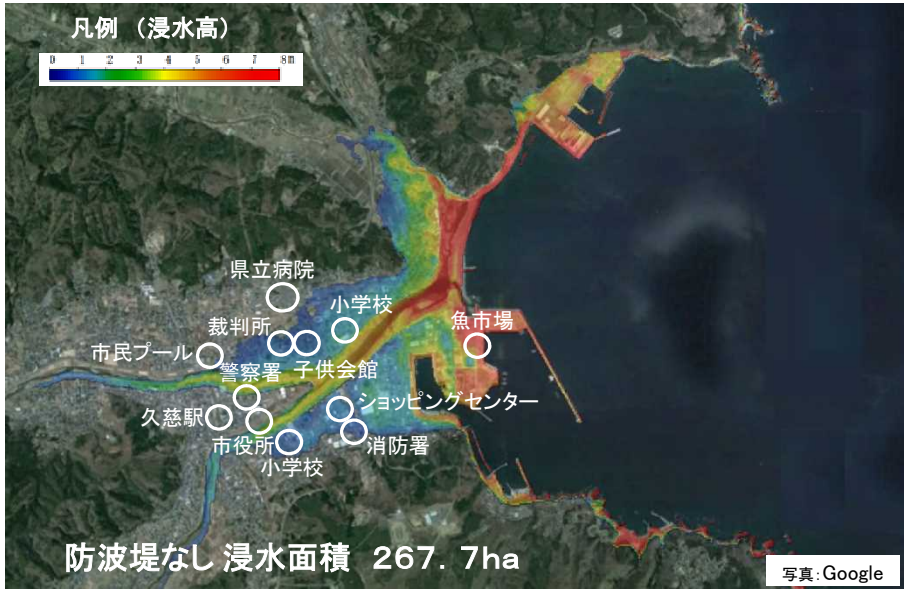


※H28年度末予定
整備済　：
整備未了：

1. 事業の必要性に関する視点

・津波浸水区域の縮小や浸水高の低減により、津波被害の軽減を図り、市民生活や事業活動の安全・安心に寄与する。
・避泊水域の確保により、船舶の海難事故減少や船舶の海難事故に伴う油流出による海洋汚染等の回避を図る。

◆津波浸水区域の縮小



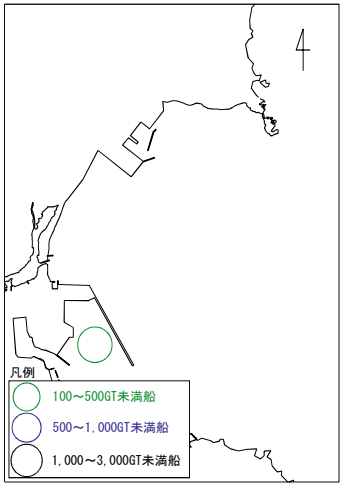


マグニチュード8.5シミュレーション

◆避泊水域の確保

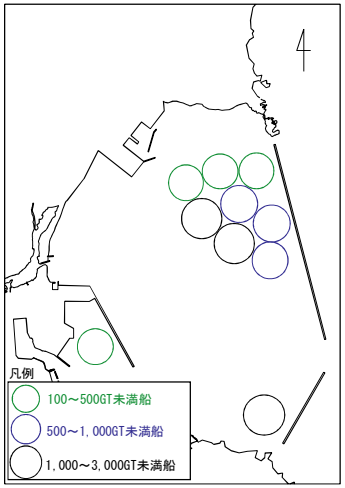
防波堤なし

避泊可能隻数　1隻



防波堤あり

避泊可能隻数　10隻



2. 前回評価との主な相違点

①事業費の変更→　変更なし

施設名等	前回評価(H25)	今回評価(H28)	備考
防波堤(億円)	1,200	1,200	

②便益の変更→　変更なし

項目		前回評価 (H25)	今回評価 (H28)	備考
津波浸水回避便益	津波浸水回避面積(ha)	224	224	津波浸水回避面積に変更無し
避泊便益	海難による損失回避(隻)	9	9	避泊可能水域の設定に変更無し

③完成予定の変更→　変更なし

事業期間　H2～H40

④前回評価における費用便益分析(B/C)

事業全体	1.7
残事業	3.7